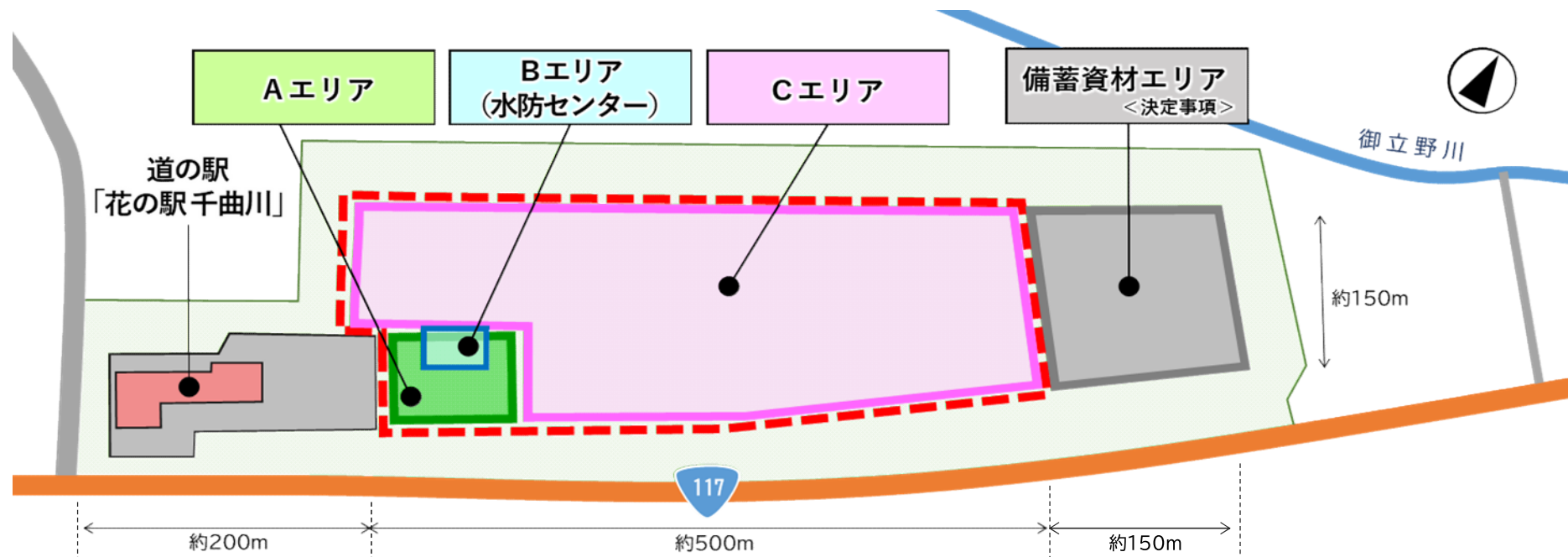


「飯山地区MIZBEステーション」利活用のアイディア【まとめ】



整備名称	内容	所有者	管理者
Aエリア	非常時と平常時、両時における利活用(屋外)についてアイデアを募集します。 ○ 多くの人々が集い、レクリエーションを通じて、生きがいが持てる施設を整備する。	市	市・他
Bエリア (水防センター)	非常時と平常時、両時における利活用(屋内)についてアイデアを募集します。 ○ 地域住民やビジターの一時避難箇所としての機能を設ける。 ○ 災害援助隊の拠点、一時避難所を備える平常時に水防学習と情報発信、アウトドアアクティビティや自然環境の屋内学習体験、会議等ができる機能を持つ複合施設とする。	市	市・他
Cエリア	非常時と平常時、両時における利活用(屋外)についてアイデアを募集します。 なお、非常時は、決壊箇所等の復旧に必要な土砂として掘削されるため、建築物やコンクリートなどの恒久的なものは、原則として、設置できません。 ○ 地域住民やビジターの一時避難箇所としての機能を設ける。 ○ 上面などの屋外スペースは、アウトドアアクティビティ体験やイベントが開催できる広場等を整備する。	国	国・市・他
備蓄資材エリア <決定事項>	国及び市が連携し、千曲川の洪水被害を最小限に食い止めるために、迅速かつ円滑な水防・復旧活動を行う拠点となるエリア (ハリポート、根固めブロック、割栗石、建設機械作業スペースなど)	国	国

Aエリア	Bエリア	Cエリア
○ RVパーク(車中泊施設) ○ トイレ ○ 水道施設 ○ 駐車場 ○ 子ども用木製遊具 ○ トレーラーハウス設置エリア(電気・上下水道) ○ <民間参入エリア(電気・上下水道配管)> ・市の部分で借地で賑わいを創出する ・コンビニが作れるぐらいの広さ	○ カフェ ○ トイレ ○ 水道施設 ○ 管理棟(各種受付) インフォメーションセンター ○ レンタルショップ(キャンプ用品) ○ 展望台(避難タワーを利用) ○ ウッドデッキ、オープンテラス ○ イベントステージ ○ コワーキングスペース ○ 風水害体験の学習施設／千曲川の流域治水事業を学ぶことができる学習施設機能／防災学習センター ○ 冬季でも講習会ができる小部屋 ○ タワーの階段(上り下り)を活用した体力錬成 ○ <屋内運動施設> ・地域住民の交流の場 ・スケボーパーク ・インラインスケート ・BMXパーク ・スラックライン ・フィットネスセンター	○ キャンプ場、グランピング、キャンピングカー ○ オートキャンプ場 ○ 水道施設 ○ 駐車場 ○ ドッグラン ○ 芝生広場 ○ サッカーのできる芝生広場 2面 サッカーグラウンド ○ イベント広場 ○ ベンチ ○ キッチンカー、マルシェ会場、フードトラック、屋台 ○ 農産物の収穫体験 ○ 芝生広場の夜間照明 ○ 芝生広場の外周フェンス(ネットでも可) ○ 運動機器の設置 ○ ウォーキングコース、ジョギングコース(外周) ○ サイクリングロード、サイクリングコース ○ <遊歩道> ・桜の木沿い ・JA、西側に上り下りできる道 ○ バーベキュー場 ○ キッズアトラクションエリア ○ 温泉(シャワー、サウナ) ○ 池(カヌー、カヤック)

ソフト施策や自由意見については、下記のとおり提出がありました。

ソフト施策	・県が進める農ある暮らしのコンセプトのもと移住者等住民が有機農業を学ぶ場所としても柔軟な利用ができる施設 ・初心者向けの運動教室や軽いアクティビティのイベントを開催 ・米の食べ比べ屋さん(おむすび屋さん) ・地域のサッカークラブとの連携 ・定期的なサッカーイベントの開催 ・青少年向けサッカークリニックの実施 ・宿根草のグランドカバー ・エリア外周や仕切りには景観緑肥を活用 ・1day キャンプスクール ・「イベント」音楽、ダンス、アニメ、ゲーム、コスプレなど地方や海外から集客できる内容に。 ・維持管理費用はその施設利用者からいただく利用料によって運営 ・既存の道の駅千曲川との連携 ・河川敷のかわまちづくり事業との連携
自由意見	・防災施設というイメージはどうしても固く人が集まらないイメージがあります。 ・あまり建物が必要ないと思います。 ・新潟県三条市のミズベリング三条は、予約、受付が無いため、利用がスムーズであり、管理者側の負担も少ない。このように気軽にキャンプができる施設を提案する。(特にキャンプ利用は天候に左右されるため、予約やキャンセルが急である) ・MIZBE ステーション全体をアウトドア施設と市民が観光客と触れ合う交流施設とする。